



スリーピング・スワン



監督 佐藤そのみ



監督 たかはしろうた



いちばん星は  
遠く輝く

監督 武田かりん



あわいの

魔物たち

監督 守田悠人

文化庁委託事業  
若手映画作家育成プロジェクト2024

ndjc  
NEW DIRECTIONS IN JAPANESE CINEMA 2024

— 合評上映会 —

## 若手映画作家育成プロジェクト2024

日本映画の振興の一環として文化庁よりVIPOが委託を受け2006年度よりスタートしたプロジェクト。優れた若手映画作家を対象に、本格的な映像制作技術と作家性を磨くために必要な知識や技術を継承するための製作実地研修を実施。次代を担う長編映画監督の発掘と育成を目指しています。2006年度から今年度まで、合計89名の若手映画作家が、このプロジェクトに参加して最終課題である短編映画を完成させました。



TITLE

## スリーピング・スワン

作家推薦団体

日本大学 芸術学部 映画学科

制作プロダクション

ザフル

CAST

諏訪珠理 白本彩奈

松浦りょう 岩瀬 亮 中井友望

STORY

大学を中退後、アルバイトを続けるソウマ(24)は、ある朝、路上で怯えた女子中学生を目撃する。そそくさと立ち去る男性を、果敢に追いかけて取り押さえるマリナ(24)。数日後、ソウマは“自分を変えたい”と訪れたトレーニングジムで、マリナと再会する。 <カラー / アメリカンピスタ / 30分>



監督

佐藤そのみ

SATO Sonomi

1996年宮城県生まれ。日本大学芸術学部映画学科卒業。2019年の休学中に、故郷の石巻市大川地区で、東日本大震災での経験を基にした劇映画「春をかきわて」を住民らと共に制作。卒業制作のドキュメンタリー映画「あなたの瞳に話せたら」は、東京ドキュメンタリー映画祭2020短編部門準グランプリ・観客賞を受賞。卒業後、テレビ番組制作会社や映画配給会社に勤務。2024年、上記の2作品が劇場公開される。



TITLE

## あて所に尋ねあたりません

作家推薦団体

PFF

制作プロダクション

松竹ブロードキャストイング

CAST

神田鯉花 樋之津琳太郎 山崎陽平

やす(ずん) 中島ひろ子

STORY

派遣労働者として仕分け倉庫で働く三石瑞穂はある日、同じ職場で働く島木雄史が離職することを知り、思いを伝えるための手紙を書くことに。しかし自身の不器用さ故になかなか渡せない。ようやく渡して帰る途中、忘れ物に気づき、また倉庫に戻ることに…。 <カラー / ヨーロピアンピスタ / 29分>



監督

たかはし そうた

TAKAHASHI Sota

1991年神奈川県生まれ。東京造形大学映画専攻領域卒業後、5年程イベント制作会社社員として働きながら映画の自主制作を続ける。その後、東京芸術大学大学院映像研究科映画専攻監督領域に進学。2022年度修了。2023年4月「上飯田の話」を劇場公開。大学院修了制作「移動する記憶装置展」がPFFアワード2023にて観客賞受賞。2025年は懸垂をがんばる。



TITLE

## いちばん星は遠く輝く

作家推薦団体

SKIPシティ国際Dシネマ映画祭

制作プロダクション

アルタミラビリティーズ

CAST

石川瑠華 瀬戸真莉奈 川口大輝

武次 玲 辻本耕志

STORY

恋の寿命はハムスターの寿命と同じ2~3年らしい。別れた恋人を忘れることができないアコ。ペットのハムスターが死んで悲しみに暮れるユウコ。しかしユウコは後日あっさり新しいハムスターを飼い始める。それを見てアコも新しい恋を始めようとするのだが…。 <カラー / スタンダード / 30分>



監督

武田かりん

TAKEDA Karin

1997年生まれ。2023年に初の長編映画「ブルーを笑えるその日まで」がSKIPシティ国際Dシネマ映画祭2023国内コンペティション長編部門や第24回TAMA NEW WAVEコンペティション部門へノミネート。その後劇場公開され、約3000人を動員した。2024年からはSTARDUST DIRECTORSに所属し、テレビドラマMBS「マイストロベリーフィルム」(2024)、tvk「アイメイド・マーメイド」(2024)などを監督している。



TITLE

## あわいの魔物たち

作家推薦団体

PFF

制作プロダクション

Lamp.

CAST

中村映里子 遊屋慎太郎 外海多伽子 安藤馳隼 銀牙

STORY

とある週末、佳奈子はパートナーの倫太郎と愛犬サビを連れて、空き家となった実家へ帰省する。部屋の片付けがひと段落した所で、近所の山へ出かける二人。山中では、ふいに別行動を取ることに。自然の中で各々の時間を過ごす。再び合流して家に戻った二人を待ち受けていたのは、サビの不在という思わぬ事態だった。 <カラー / ヨーロピアンピスタ / 30分>



監督

守田悠人

MORITA Yuto

1997年愛知県生まれ。日本映画大学脚本コース卒業。第28回新人シナリオコンクールにて「幸福なLINE」が佳作一位受賞。在学中に初監督作品として自主制作した映画「頭痛が痛い」がPFFアワード2020で審査員特別賞を受賞。再編集を経て2022年に劇場公開された。現在は重度訪問介護に従事。

<4作品共通> 2025年 / デジタル / 5.1ch / ©2025 VIPO 配給:特定非営利活動法人映像産業振興機構 (VIPO)

合評上映会 東京で開催!

2/27 [木] 丸の内TOEI ① 13:00開場 / 13:30開演

東京都中央区銀座3-2-17 / 各作品上映後、監督および一部出演者による舞台挨拶を予定

合評上映会  
特設サイト

